

「田舎で暮らそう ～移住の先にみえるもの～ 長野県伊那より」

日本デジタル配信 移住定住番組制作・放送等について

全国のケーブルテレビ事業者、CS・BS デジタル放送、ケーブル4K 放送等に配信する、日本デジタル配信株式会社が、初めて全国向けに移住定住をテーマにした番組を制作することとなり、番組趣旨のもと、第一弾の放送に伊那市を選んでいただきました。紺野美沙子さん王林さんのナレーションにより伊那の人々や風景、農林業、子育て等が 30 分にわたり紹介されます。

多くの市民のみなさんの協力のもと、番組を制作していただきました。今後、伊那市の移住定住の紹介や魅力発信をする映像としても活用していきます。

【番組名】 田舎に暮らそう ～移住の先にみえるもの～ 長野県伊那より



【放送時間】 30 分（実尺 29 分予定）

【放送日時】 1 月 28 日（土）22 時（2 月以降再放送及び Web 等での配信を検討中）

※伊那ケーブルテレビエリア内では、2 月下旬に複数回放送予定。

【放送チャンネル】 ケーブル4K (<https://www.cable4k.jp/>)

ケーブルテレビの全国統一チャンネルであり現在 81 局 約 200 万世帯で視聴が可能なチャンネルです。地域のケーブルテレビ 4K 放送対応サービスに加入することで視聴できます。

【番組趣旨（番組企画より）】

首都圏における地方移住希望者は 300 万人を越えるといわれ、移住、2 拠点生活、ワーケーションなど新たなライフスタイルが幅広い世代に注目されている。一方、地方の少子高齢化、人口減少は喫緊の課題で、今や「移住」は「国づくり」という観点でも個人、地域社会に共通の課題となっている。当番組では「移住者」や地域の支援者の方々のインタビュー、日常生活の取材を中心にその地域の「移住」環境を伝えるとともに昔ながらの人びとのつながりやゆとりのある時間の使い方など古き、そして新しい生活スタイルを視聴者に伝えていく。また地域の特徴となっている自然環境や社会環境、四季折々の地域食なども取り上げ「移住」を意識した「移住観光」をしたくなるような番組を目指す。

【出演者（取材対象者）】

- ・実際に移住されて地域で生活している方
- ・「移住」をサポートする先輩移住者や地域の方、行政関係者など

【ナレーション】

紺野美沙子さん、王林さん（2人の掛け合いナレーションで番組が進行）

【番組構成】

- ・伊那市の紹介
- ・移住者のインタビュー・日常生活・地域との交流など
- ・地元食、注目スポットなどの紹介
- ・伊那市移住・定住相談窓口などの紹介

※伊那市の番組における出演者・協力者など

- ・地域おこし協力隊 宮川さん一家
- ・地域おこし協力隊 和泉夫妻
- ・高遠町山室 菅原さん一家
- ・フルカイトン 瀬川夫妻
- ・ワイルドツリー 平賀裕子さん、伊那市ミドリナ委員会
- ・盛木材 盛尚貴さん
- ・白鳥孝 伊那市長
- ・伊那市地域創造課移住定住相談窓口 及び田尻一家
- ・高遠第2・第3保育園、長谷クリスマスに関係するみなさん
- ・伊那西地区を考える会、道の駅「南アルプスむら長谷」ほか、地域のみなさん

田舎で暮らそう ～移住の先に見えるもの～ 長野県伊那より

制作：ケーブル4K

ドキュメンタリー

いいね！

シェアする



©ケーブル4K

今やブームとも言える「移住」は2拠点生活やワーケーションなどとあわせて日本全国で盛んだ。首都圏の地方移住希望者は300万人を越えるという。昨今の社会の変化の中で自分や家族の生き方を見直し、移住を選択する人びとや受け入れる地域の人びととのつながり、生活、働き方などの現在を地域の魅力と共に伝える。今回は子育て移住で人気のある長野県伊那市から移住者や受け入れる人びとの声を聴きリアルな「移住」を伝える。

ナレーション：紺野美沙子／王林